

## 神奈川同窓会 春の行事報告

2019年度「6月能楽鑑賞」<能（船弁慶）、狂言（文山立）> 報告者 勝山悌治

実施月日：令和元年6月28日（金）晴 参加人数：36名（男性19名 女性17名）  
幹事：勝山悌治（代表）、小野寺愛子、呉 春美 写真撮影：寺村紀美夫 佐藤 敬



前日からの風雨が朝方止み、晴の天候に恵まれ、東急東横線横浜駅を10分程遅れて発車  
車内はラッシュに見舞われるも北参道駅到着、10分程歩いて国立能楽堂に到着しました。

写真撮影、チケットの配布の後、資料展示室を見学しました。

資料展示室では入門展示の面や装束や絵画資料など所蔵の能楽資料などを中心に、能楽の基礎的な知識  
をわかりやすく展示紹介されており、感銘を受けました。

11時より、満席の中、全員が最高の正面席で、源義経と静御前の別れの舞、平家の怨霊との太刀廻り  
（能：船弁慶）、間抜けた2人の山賊の遺書騒ぎ（山文立）を堪能しました。

今回の流派は能はシテ（主役）五流派（観世、宝生、金春、金剛、喜多）の中の観世流、狂言は現在  
二流派（大蔵、和泉）の中の大蔵流であります。

13時20分過ぎより、併設のお食事処<向日葵で>昼食のひとつきを過ごし、14時頃お開きとなり  
ました。

（完）



能 船弁慶（観世流）

狂言 文山立（大蔵流）